

農業で活躍する障害者

大学の体験受け入れ

J A愛知北管内の大口町にある知的障害者就労支援施設・特定非営利活動法人(NPO法人)MODSグリーンファームは2月下旬、愛知淑徳大学の学生らの農業体験を受け入れた。同大学ビジネス学部所属する7人が体験。学生らは普段「VegeGaGa」という活動を通じて、規格外野菜などを利用した加工品作りなどのアドバイスや販売のサポートなどの活動を行っている。

愛知県 大口町 MODSグリーンファーム

学生はレタスや小松菜の収穫を学び、水耕栽培などの説明を興味深く聞いていた。笑い声なども飛び交う場面もあり、世代の近い就労者と打ち解ける姿も見られた。

J Aの青年部に所属し、農場の栽培指導を行う川村孝志さん(42)は「作業の仕方を尋ねられる場面も多々あり、就労者にとって良い経験となる」と話した。

同法人は2011年、水耕栽培用のハウスを30坪建設し、18人の障害者とパートタイマーで、近隣スーパーや同町の学校給食などへ供給し、地産地消に一役買っている。また、農園で栽培したバジルを使ったドレッシングも開発中で、加工品販売にも挑戦している。

(愛知北)



学生らに調製作業の説明をする就労者

アスパラ相

愛知・J A
ひまわり

【愛知・ひまわり】J A

ひまわりアスパラガス部
会はアスパラガス出荷目